

みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

vol.291 8月号
2025年8月18日発行

グリーンたいむ



発行:グリーンコープ生活協同組合くまもと
<https://greencoop-kumamoto.jp/>



産直りんごと 産直みかんは

早期予約
が
おすすめです！



りんご産地は、2021年度から新しく「ぽんどう童」「鈴木果樹園」「津軽産直組合」が仲間になって、現在、青森県に2産地、岩手県に2産地、山形県に2産地、長野県に4産地と、合計10産地あります♪

カタログGREEN 25号週 (8月25日週)

専用の注文書が配布されます。

注文書の提出は

9月1日(月)～9月12日(金)

柑橘（みかん・中晩柑）産地は、宮崎、熊本、長崎、佐賀、福岡に、合計14産地あります。美味しいみかん・中晩柑をお届けできるように、産地間で出荷時期を調整するようにしています♪



カタログでの自由注文企画が始まる前に組合員の皆さんから予約注文をいただき、希望の週にお届けするシステムです。早めに予約いただくことで、生産者は安心して計画的に栽培に取り組むことができます。

もしも収穫量が少ない場合は、早期予約の方へ優先的にお届けします。自由注文より価格もお得です♡



異常気象（高温・大雨など）が続き、収穫量が安定しない。また、収穫後の傷みも以前より多く発生。生産者の高齢化が進み、後継者不足になってきているなど、農業を取り巻く状況は厳しくなってきています。

「食べて学んで楽しい フルーツパーティー」を開催！

6月26日
(木)

西地域本部 商品おすすめ委員会主催



「りんごのカステードパイ」「柑橘入り牛乳かん」の試食とレシピ配布が行われ、参加者全員による記念撮影後、会は終了しました。

ペーブサートでは、柴田裕子委員長を中心に委員会から「早期予約の大切さ」を訴えました。

Eプラントクマモトの大隅さんと長崎有機農業研究会の馬場さん、グリーンコープ農産部の前田さんにおりいただき、城南公民館で開催されました。栽培の様子や今年の作柄について、パワーポイントによる説明の後は、クイズで会場は大盛り上がり。

も
く
じ

- 1：産直りんご・みかん早期予約のご案内 / 2：東・西地域本部のページ /
- 3：組合員活動報告のページ / 4～5：単協理事会メンバーおすすめグリーンコープ商品紹介 / 6：声の商品カタログ 音訳サービス / 7：わたしとグリーンコープ、ここにちは！ワーカーズです、2027カーボンニュートラル /
- 8：足と靴の相談・販売会を開催します！、グリーンコープでんき関連、電話コーナー、リユース・リサイクル状況、編集者だより

グリーンコープ | SDGs

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



© 2010 くまモン

ハナナス・西表農園 視察・交流



～パイナップルとマンゴーができるまで～

グリーンコープ連合会商品おすすめ委員会で、産直産地である「ハナナス」と「西表農園」の視察・交流が4月21日(月)、22日(火)に行われ、くまもとの代表として参加しました。

21日(月)に訪問した石垣島の「ハナナス」は、ボゴールパイン、八重山パイン(ハイ種)を出荷しています。今回、初めての収穫体験をしました。栽培はハウスではなく露地でされていて、葉の縁にはたくさん小さい棘があるため、その葉



収穫を待つパイナップル



マンゴーの実が折れないよう、枝を紐で吊り上げています。

どちらの生産者さんも若い方たちで、これからも美味しいパイナップルとマンゴーを私たちに届けていただけると、心強く思いながら帰路に就きました。

西地域本部 商品おすすめ委員会 委員長 柴田 裕子



2025年度 地域委員会構成メンバーを紹介します

北部地域委員会



今年度も、悔いを残さず楽しいイベントを計画していきたいと思っています。

また、新メンバーも加わり、より活気あふれる委員会になりました。それぞれが意見を出し合いながら「やって良かった!!」と思える活動をしていきます。 北部地域委員長 中村 明子

東部地域委員会



今年度は、この個性豊かなメンバーで運営しています。私たち一同が、毎月顔を合わせて活発な意見や情報交換をすることで、グリーンコープの仲間づくりと利用普及をさらに推進していきます。

東部地域委員長 松尾 久枝

2025年度メーカー講師によるせっけん学習会



講師：株式会社 地の塩社 田口恵さん・樺本誠司さん

6/10

せっけんの特徴や良さを知り利用普及につなげるため、理事・委員研修として開催しました。山鹿市で創業50周年を迎える株地の塩社は、アルカリウォッシュを製造している会社です。もちろんそれだけではなく、グリーンコープの取り扱い商品はなんと約60種！商品の特徴や推しポイントを丁寧に教えていただき「その商品、大好き！」「この商品は、まだ使ったことがなかった！使ってみる！」との声を聞くことができました。人気商品の「tsuyasara (つやさら)」ヘアトリートメントがポンプ式からチューブに変更になったのは、組合員の声からだそうです。使いやすくなつて1人の愛用者として、とても嬉しく感じています。

せっけんやアルカリウォッシュの魅力が良くわかる実演もたくさんあり、わくわくしながら学びました。目の前でせっけんができあがった時「このように単純な反応でできているのがせっけんです。だから分解されやすいんです」とおっしゃっていました。汚れ落ちが良いのはもちろん大きな魅力ですが、自然にかえす我が家の水を、できるだけ環境に優しいものにできるのが、せっけんライフの良さだと改めて実感しました。

グリーンコープはせっけん派生協ですが、せっけんの利用率は1割程度…。

今回、せっけんの魅力を改めて学ぶことで、利用普及により力を入れていこうと声を掛け合いました。また、日頃せっけんを使う中で感じていた疑問を解消することもでき、せっけんライフがより充実したものになりそうです。「せっけんについて気になるわ♡」と思ったら、ぜひ、地域の環境活動委員にお気軽にお声掛けくださいね！

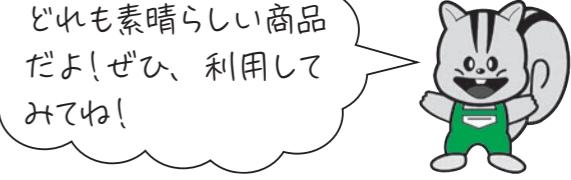
せっけんライフ仲間、大歓迎です。



環境委員長 鍋島 貴和子

6月の通常総代会を経て、グリーンコープ生協くまもとの、2025年度の活動がスタートしました。
単協理事会メンバーより、一押しのグリーンコープ商品を紹介します。

わたしが一番好きなグリーンコープ商品



温泉蒸し干し産直大根 小国温泉の地熱蒸気で甘みや旨みが詰まっていますよ!! 西地域本部総括者 上田 有理	産直豚小間切 赤身と脂身のバランスが良い!冷凍なので常備できて便利です! 西地域本部地域理事長 森田 弓沙	混合削りぶし(さば・いわし・あじ) 出汁はもちろん、ご飯にまぜても、そのまま食べても最高! 理事長 小林 香織	産直豚肩ローステキ・カツ用 肉の旨みが生きています。塩・こしょうのみで召し上がり! 専務理事 上村 猛	ジャボネソース 肉・魚・野菜、何にでも合う!これだけでレストランの味☆ 東地域本部地域理事長 株元 知子	野菜と果実のスムージー 野菜と果実の優しい甘さで、我が家のマストアイテムです。 東地域本部総括者 森田 未奈
合わせこだわりみそ 甘口の生みそで、麹の香りがして優しい味のみそです。 西地域本部商品おすすめ委員会 おすすめ委員長 柴田 裕子	いわし削りぶし 毎日のみそ汁に。臭みもなく手軽に美味しい出汁がとれます。 西地域本部商品おすすめ委員会 商品委員長 熊谷 美治	ヤキトリ物語(冷凍) 電子レンジで温めるだけ。お酒のおつまみに最高! 西地域本部地域専務 井上 厚志	わら焼きかつおタタキ(南方かつお) ご飯のおかずに、酒の肴に、玉ねぎスライスと、たっぷりのぽん酢で! 東地域本部地域専務 岩間 瞳幸	わら焼き戻りかつおタタキ まるで宝石のようにキラキラした赤身は、鮮度抜群です♪ 東地域本部商品おすすめ活動委員長(おすすめ) 児玉 志野	レッドスムージーすもも風味 朝から野菜補給!フルーティーで飲みやすいですよ♪ 東地域本部商品おすすめ活動委員長(商品検討) 浦田 梢
キッチンのしゃぼん固形 泡立ちよく、汚れ落ちもいい、環境に優しい推し商品です! 西地域本部環境委員長 鍋島 貴和子	花かつお 体に優しいかつおのお出汁。出汁がらはふりかけにどうぞ! 玉名地域委員長 鳴尾 元子	元気いっぱい産直たまご 配達日は、家族みんなのお楽しみ「TKGの日」です。 鹿本地域委員長 中島 ゆかり	キッチンのしゃぼん固形 しっかり泡立てを使って、長もち度ピカピカ!イチです。 東地域本部環境活動委員長 半田 恵美	元気いっぱい産直たまご 生でも安心。毎日の食卓に欠かせない新鮮たまごは子どもも大好き。 東地域本部福祉活動委員長 米村 裕子	酸素系漂白剤(袋入り) 梅雨の時期は、洗濯に欠かせません。生乾き臭に効きます! 東部地域委員長 松尾 久枝
無香料お洗濯のしゃぼんふわり(キレート剤入) 汚れが落ちるだけでなく「匂い」はしゃぼんの優しい香り。 西部地域委員長 日向 初美	元気いっぱい産直たまご おかげにお菓子作りに大活躍!朝から食べる、たまごかけご飯、最高! 松橋地域委員長 竹下 美沙子	詰替ピュオピュオボディソープ 洗浄成分は植物性せっけんのみ。肌の弱い人にもおすすめです。 天草地域委員長 森 ひとみ	徳用ミャンマー産ひまわりハチミツ 毎日の1杯が私の元気の源になっている大好きな商品です。 北部地域委員長 中村 明子	和風万能うまかたれ いくつもの調味料を使用しなくとも、これ一本でOKです。 福祉活動組合員基金運用委員会 委員長 小柳 裕子	トマトケチャップ トマトの酸味と甘みが絶妙!!他にはない最高のケチャップ。 組合員事務局長 牧 幸子
薩摩川内産うなぎの蒲焼(無頭) とにかく身が分厚くて最高!ミニうな丼は、家族みんな喜ぶ逸品♪ 県南地域委員長 馬渕 早苗	プチチョコアイス ついつい食べ過ぎてしまうくらい大好きです。 西地域本部地域常務 高田 宅	産直豚モモミニカツ用 我が家はお肉が大好き。盛り盛り食べて心も身体も元気元気。 くまもとワーカーズ・コレクティブ連合会 代表 芝 ひろみ	椿油 手のひらに適量を取り髪になじませるだけでツヤツヤしっとり。 くまもとワーカーズ常勤理事 島浦 麻理	絹ごし豆腐 なめらかで優しい味わいは、そのままでごちそう。冷やっこが最高! くまもとワーカーズ常勤理事 木戸 牧子	麦若みそ わが家のみそ汁の決め手は麦若みそ! これからも使い続けます。 くまもとワーカーズ常勤理事会代表 石原 嘉美
芋かりんとう 甘いものは苦手ですが、これは甘み控えめ、どうかすると1袋食べてしまいまます。 監事 入江 真理子	らくらく酢 そのまま使ってもアレンジしても美味しい味が決まります。これ1本でお料理名人間違いなし! 監事 森 ゆみ子	薩摩川内産うなぎの蒲焼 私が夏バテしないように、企画されたら妻がいつも注文します。 常務理事 松見 隆夫		単協理事って? 単協理事は、地域組合員から決定権を託されて、グリーンコープ生協くまとの運動や活動、業務などの単協理事会決議事項について、責任を持って決定・確認しています。構成メンバーは、組合員・ワーカーズ・職員です。	

わたしとグリーンコープ

「母から私へ、そして子どもへ」

東地域本部
商品おすすめ活動委員会
委員長
浦田 梢

子どもが産まれてから、美味しいだけじゃなく安心して食べられるものの、そして身体にも環境にも優しいものを選びたい気持ちが強くなり、良いと聞けば遠くのお店まで足を運ぶこともあります。そんなある日、近所で見かけた「元気力ー」に声を掛けたのが、グリーンコープとの出会いです。母も私が子どもの頃に同じ想いで食べなかつたのも「グリーンコープさんのなら食べる♪」日用品も「これなら使う！」と選ぶ我が家を見て、嬉しくなる日々です。グリーンコープは想いをつなぐ大切な存在です。

こんにちは！ワーカーズです

「介護って何するの？」「小規模多機能って何？」と、何も知らない飛び込んだ2年前。只々「何もわからない、不安だ」と思っているながら、いざ働いてみると、通りに泊り、入浴に訪問、調理、掃除。「本当に多機能！」とびっくり。初めては、大変なことだらけ。訪問で真っ黒に日焼けしたり、入浴で滝のようないたり。ですが、意見をしっかりと入れてくれる職場で、子育てにも理解があり、毎日楽しいと思える場所です。笑顔が自然と溢れます。これからも頑張ります。

労働協同組合 たすけあいワーカーズ ひとつ

小規模多機能ホーム ほのぼの・水俣
山下 美咲

イラスト：介護施設での入浴風景

2027カーボンニュートラル ～生協として取り組む状況～

現在、グリーンコープでは1%拠出金について取り組んでいる状況です。組合員の皆さんからは、さまざまご意見をいただいている。今後お答えしていく上でも、自分自身の知識向上のためにも、他の生協ではどのような取り組みをしているのか調べてみました。

パルシステムでは「電力の自家発電と消費」「CO₂排出ゼロのEV車両」「凍結時間短縮の適温蓄冷剤」「温室効果が少ない自然冷媒」に取り組まれています。

グリーンコープとしても、配達車両、使用電力の問題、ドライアイスと保冷剤などのCO₂排出削減に向けてと、それに加えマングローブの植林にも取り組んでいます。

カーボンニュートラルに取り組む生協としては、まずは以上のこと取り組み、広く組合員に伝え、これを活かしていかなければいけないし、また、カーボンニュートラルについて意識することが、世の中の常識になるように努力いたします。

西地域本部 玉名センター長 大津 利和

グリーンコープの地域福祉



声の商品カタログ 音訳サービス

視覚障がいのある方もグリーンコープ商品を利用できるようにと、2000年に誕生した「音訳サービス」システム。毎週、商品カタログの記載内容を音訳スタッフのメンバーがCDに録音し、配達時に利用者へ届けるシステムで、2025年4月現在の利用者は17人です。

そして音訳に取り組んでいるメンバーは現在7人。ローテーションにより毎週2~3人で録音を行っています。4月18日(金)、録音に取り組まれていた、森田昌子さんと井上裕子さんにお話を伺いました。

どんなことをするの？ カタログ配布の前週金曜日、カタログを見ながら、ページごとに手分けをして録音します。商品名・数量・商品番号と価格を入れます。また、聞くだけではわかりにくいものについては、よりよくわかるように補足しています。

60ページ近くもあるカタログGREEN本紙と、同時に配布される別チラシ5~6種類を録音するのに5時間くらいかかります。項目ごとに声が変わらないようにと、聞く方のことも考慮して分担をします。食品・せっけん・日用雑貨は全商品紹介、暮らしのGREENはタイトルだけ紹介して、気になる内容については、ご本人から配達担当者が所属のセンターに問い合わせていただくことになります。また、プレイガイド情報やその他のチラシは個別に案内。「共生の時代」や「グリーンたいむ」の配布週には、内容をセレクトして録音しています。必要な項目を読み終わると、編集してCDに。お届け先の人数分を作製して、夕方には担当の職員へ届けます。機械トラブルが起きると仕上げが夜間になることもありましたが、喜んでもらえる、役に立っているという気持ちが“頑張り”につながっています。



音訳中の森田さん(上)と
井上さん(下)

どんなきっかけで… 森田さんは、以前住んでいたところで音訳の研修を受けたことがあります。もともと声を使うのが好きだったため、やってみようと思い受けたそうです。

井上さんは森田さんに声を掛けられ、「声を使う仕事に興味があったのと『役に立つ』という思いで、その気になった」と話します。

心がけていること 「商品名に間違いがないように、利用されている組合員に喜んでもらえるように『ただ読むということではなく、分かりやすく聞きやすく、伝わるようにということ』を大事にしています。これからもミスのないCD作りを頑張りたいと思います」と話すお2人でした。



ご利用者の声 (県南センターの組合員 Nさん)

目が完全に見えないので、紙の注文書とCDの併用で利用しています。

紙の場合、1と7や3と8を読み間違ったりしますが、CDだとそういうこともありません。最近は耳もよく聞こえなくなってきたので、補聴器を使ったり、いろいろ工夫をしながら注文書として仕上げます。配達の方に提出すると、しばらくしてセンターから確認の電話があり、細かなやり取りをして注文が終了します。食べものだけでなく、せっけん類や生活用品、着る物もすべてグリーンコープに注文。お店に買い物に行くことは殆どなくなりました。とても助かっています。

5年以上利用させてもらっていて、慣れた立場からは、生活必需品とその他の情報（「共生の時代」や「グリーンたいむ」などじっくり聞きたいもの）のCDが分けられていたら、より利用しやすいと思います。

